

令和7年 太田市教育委員会2月定例会会議録				
開会年月日		令和 7年 2月 4日（火曜日）午後 2時		
閉会年月日		令和 7年 2月 4日（火曜日）午後 2時40分		
開 会 場 所		尾島庁舎 3階 教育委員会室		
議 案（件 名）				結 果
議案第2号 太田市立学校給食センター設置条例の廃止について				可決
議案第3号 太田市重要文化財指定の諮問について				可決
議案第4号 太田市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例制定に係る太田市立図書館条例施行規則等を廃止する規則の制定について				可決
議案第5号 太田市立図書館条例施行規則の一部改正について				可決
出席者		恩 田 由 之（教育長） 池 田 光 男（教育長職務代理人） 佐 藤 真太郎（委員） 野 村 路 子（委員） 倉 嶋 慶 秀（委員）	欠席委員	
	事務局	教育部長、管理担当副部長、指導担当副部長、教育総務課長、学校施設管理課長、学校施設管理課主幹、文化財課長、生涯学習課長、学校教育課長、市立太田高校事務長、教育総務課総務係長	書記・記録	秋田係長代理
		（文化スポーツ部スポーツ担当副部長、文化スポーツ部文化芸術担当副部長）文化スポーツ総務課長、（スポーツ振興課長、スポーツ学校担当課長、スポーツ施設管理課長、文化課長、学習文化課長）西複合施設課長（美術館・図書館長、芸術学校担当課長、福祉こども部副部長、こども課長） （ ）は欠席者		
議 題 及 び 議 事 の 大 要				
会議録署名委員の		倉 嶋 慶 秀 委 員		
指名		野 村 路 子 委 員		

事務局：

皆様こんにちは。本日は、令和7年教育委員会2月定例会となります。傍聴者はありません。それでは教育長、進行をお願いいたします。

議長(教育長)：

太田市教育委員会8月定例会を開会いたします。

日程第2、会議録署名委員は、倉嶋委員、野村委員をお願いいたします。

次に日程第3、教育長報告を申し上げます。

過日の総合教育会議、大変お世話になりました。それと、これから議会が始まります。ぜひ皆さんには来年度予算、他市・他県の情報、エビデンスに基づいてですね、更には現場の声、課題を受け止めて調査して、市民や子供たちの笑顔の実現をはかっていただければと思います。立春を過ぎましたがまだまだ寒いので、健康に留意してください。

続きまして、教育部長より報告等をお願いいたします。

教育部長：

お世話になります。7年度の当初予算案でございますが、一般会計が998億円で、前年度に対しまして全体で9.8%の増でございます。過去最大でございます。その中で教育費は約124億円で、前年度より4.4%、約5億2000万円の増でございます。ちなみに割合は12.4%でございます。主なものとしましては、タブレットの更新事業、特別教室のエアコン設置、小学校のLED化、校舎の長寿命化、トイレ改修、みらい給付型奨学金、介助員の若干の増員なども盛り込まれておるところでございます。市長が総合教育会議の中でトイレの洋式化について計画を前倒ししたいという話もしておりましたので、照明のLED化が少し遅れるかもしれませんが、普通教室のトイレ、前倒して洋式化していきたいと考えております。新年度予算案は2月17日から行われる3月定例会で、3月18日の最終日に承認されればそこで決定ということになります。市民の血税からなる予算の執行につきましては、最小の経費で最大の効果をあげてまいります。本日もよろしくお願いいたします。

議長(教育長)：

ありがとうございました。

次に日程第4、議事に入ります。本日は、協議案件が4件、事務報告が4件ございます。

はじめに、議案第2号「太田市立学校給食センター設置条例の廃止について」学校施設管理課主幹より説明願います。

学校施設管理課主幹：

「太田市立学校給食センター設置条例の廃止について」【提案理由説明】

議長（教育長）：

ありがとうございました。只今の説明につきまして、ご質疑等はございませんか。

ないようですので、原案のとおり承認ということでお願いいたします。

次に、議案第3号「太田市重要文化財指定の諮問について」文化財課長より説明願います。

文化財課長：

「太田市重要文化財指定の諮問について」【提案理由説明】

議長（教育長）：

ありがとうございました。只今の説明につきまして、ご質疑等はございませんか。

倉嶋委員：

参考に教えていただきたいのですが、太田市指定重要文化財はどのくらいの数が指定されているのですか。

文化財課長：

国、県、市でそれぞれ指定がございますが、国、県、市合計で194件ございます。そのうち、市の指定になっているものは138件となっております。

倉嶋委員：

それは何かカテゴリー分けがされているのですか。絵画だったり、仏像だったり、建物であったり。

文化財課長：

カテゴリーといたしましては、重要文化財、重要無形文化財、重要有形民俗文化財、重要無形民俗文化財、史跡、名勝、天然記念物、伝統的建造物群保存地区等がございます。

倉嶋委員：

そうすると、これから指定を受けるリスト、まだ受けていないけれども重要指定文化財に該当しそうだというリストというのはどういうふうになられているか教えていただけますか。

文化財課長：

これからということによろしいですか。今のところ、地元の要望ですとか過去の調査の結果とかでこれは重要だというものにつきましてはリストをあげて、その中で詳しく調査研究された後に、審議会の方に相談をかけて指定にもっていくような形で行っております。

倉嶋委員：

わかりました。

議長（教育長）：

ありがとうございました。他にございますか。他にないようですので、原案のとおり承認ということをお願いいたします。

次に、議案第4号「太田市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例制定に係る太田市立図書館条例施行規則等を廃止する規則の制定について」文化スポーツ総務課長より説明願います。

文化スポーツ総務課長：

「太田市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例制定に係る太田市立図書館条例施行規則等を廃止する規則の制定について」【概要説明】

議長（教育長）：

只今の説明につきまして、ご質疑等はありませんか。ないようですので、原案のとおり承認ということをお願いいたします。

次に、議案第5号「太田市立図書館条例施行規則の一部改正について」西複合施設課長より説明願います。

西複合施設課長：

「太田市立図書館条例施行規則の一部改正について」【概要説明】

議長（教育長）：

只今の説明につきまして、ご質疑等はありませんか。ないようですので、原案のとおり承認ということをお願いいたします。

続いて、日程第5、事務報告を取り扱います。はじめに、「損害賠償の額の決定及び和解についての専決処分について」教育総務課長より報告願います。

教育総務課長：

「損害賠償の額の決定及び和解についての専決処分について」【概要報告】

議長(教育長)：

只今の報告につきまして、ご質疑等はございませんか。ないようですので、次の報告事項にうつらせていただきます。

「太田市教育大綱の制定について」教育総務課長より報告願います。

教育総務課長：

「太田市教育大綱の制定について」【概要報告】

議長(教育長)：

只今の報告につきまして、ご質疑等はございませんか。

佐藤委員：

内容はこの間の会議で、素晴らしい内容だなと思うのですが、文言の確認だけさせていただきたいと思うのですが、3ページのところの基本方針6の「保存活用」というのが、保存活用という熟語があるのかというところが、そこだけ心配になりまして、保存と活用であれば中黒の「・」が入るのかな、例えば2ページの基本方針2の丸の二つ目「個性・能力」であれば、「個性」と「能力」ということで日常使われている、そしてまた基本方針3の目指す姿のところなのですから、「人間性・たくましい心身を培い」であれば、「人間性」と「たくましい心身」を培いということでは中黒が使われているのですけれども、この「保存活用」というのが、実際に例えば広辞苑でこういったものが存在するのか少し心配で、もしないのであれば、保存し活用されるのであれば、「保存・活用」ではないのかというのが、少しだけ心配になってですね、確認だけしていただければなと思いました。

文化財課長：

今そういうお話をいただきまして、私も辞書の方はまだ調べておりませんが、そういうことでございましたら中黒を入れて見直していきたいと思います。

佐藤委員：

すみません。

議長(教育長):

では確認していただいて、後ほどよろしく願いいたします。

教育部長:

はい、教育長。今調べましたら、文化財用語で「保存活用」という言葉があるようでございます。

佐藤委員:

ありましたか。良かったです。それであれば問題ないです。すみません、心配になってしまって。ありがとうございます。

議長(教育長):

ではそういう方向でよろしく願いいたします。ありがとうございました。次にうつらせていただきます。

「令和7年太田市成人式～二十歳を祝う会～の実施結果について」生涯学習課長より報告願います。

生涯学習課長:

「令和7年太田市成人式～二十歳を祝う会～の実施結果について」【概要報告】

議長(教育長):

只今の報告につきまして、ご質疑等はございませんか。

野村委員:

成人式、とても素晴らしいものだったと思います。定刻に始まりまして、とても厳かな雰囲気で行われたこと、それに至るまでの準備、大変ありがとうございました。このところ毎年思っていたことなんですけど、卒業生の担任の先生方がお見えになるのですけど、その先生方にもう少しお時間を作ってもらって、学校ごとに3分でも5分でもそういう時間があると、どちらかというとサンダーガールズのパフォーマンスより先生方が打ち上げをしてくださった方が、子どもも先生も喜ばれるのではないかなと思います。コロナ禍前はそういう時間があって、それが一番盛り上がっていたなと思ひまして、検討していただければなと思ひました。

生涯学習課長：

昔は市民会館とかその前の小さいエリアごとに行っているときは、学校単位で2・3分とかというのでセンターとかでやっていたときは、中学校ごとに分けて成人式を行って、最後記念撮影をしたり、中学校ごとに受付とか、中に誘導する人とかいて、新成人ももし会いたくない人とかいたり、あと今回は恩師として来てくれなかった学校もあったりしますので、そこら辺の検討も必要があるのと、あとは恩師とは同窓会とかでこの後ゆっくり話してもらうのも一つの手なのかなと思います。あとは検討段階なのですけども、終わった後に外に中学校ごとのブース等を設けてそこで少し話してもらうとか、検討段階なのですけど、そういうのも手なのかなと思います。中ではできないのですけども、そこら辺も少し研究していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

野村委員：

サンダーガールズのパフォーマンスはやはり絶対やった方がいいという感じなのではないでしょうか。

生涯学習課長：

オープンハウスアリーナがクレインサンダーズの会場ということで、去年から始まって、サンダーガールズがパフォーマンスを始めたのですが、中身の扱いについては今後検討して考えていければと思います。

野村委員：

少し保護者と子どもたちと話す時間があつたのでその意見なのですけど、サンダーガールズのパフォーマンスより先生方のパフォーマンスの方が見たいなという声もあつたので、参考までに。ありがとうございました。

議長（教育長）：

参考にしていただいて。一番盛り上がる場所なので。

野村委員：

絶対に盛り上がると思う。

生涯学習課長：

参考にしていきたいと思います。

議長(教育長):

はい、よろしくお願いします。他にございますか。

倉嶋委員:

すみません、今の同じ件に加えさせていただいて、パフォーマンスは色々必要かなとアトラクションは必要だなと思っているのですが、先生方の退場するタイミングを抽選会の後とかにすれば、抽選会の前に先生方が退場されるので、学生を待っているというタイミングでかなりタイムラグが出るのではないかと考えていて、退場する時間を合わせるとか、学校ごとに先生がこの辺に立っているよとか、多少そういうアナウンスのもとに一定数の方たちが合える場所、興味がなくてという方がいるかもしれないのですが、実際会いたいなと久し振りに会いたいなというご縁を結ぶタイミングとしては、何らかの外に出てからの設営とかセッティングによって、式典以外の場所でも効果が得られるのではないかなと思っています。いかがでしょうか。

生涯学習課長:

皆さんの言ったとおり退出のタイミングとか、今年も学校を3グループに分けて退出するようにしたのですが、入るタイミングで退出してしまったということもありますので、そこら辺は来年度以降、最後にするとか少しまた内部で少し研究していきたいと思います。

倉嶋委員:

先生方は少数なので学生からは見えていると思いますが、先生方は自分の生徒がどこにいるか全くわからない状態で、どこに手を振っていいかわからない中で声援を浴びながら帰って行くというと、先生方もどこで子どもたちにコミュニケーションを取ればいいのかというのなかなか難しいと思うのですね。なので、上手く引き合わせてあげられるような仕組みを作っていただけたらいいかなと思っています。

指導担当副部長:

式が終わった後、先生方は南側に少しいたのですが、抽選会をずっとやっていたので、何となく流れて解散になってしまっていて、会場から出てきた子どもたちは「先生どこにいますか。」と言って残念そうでした。確かに夜の成人式は学校ごとの祝う会に先生方は呼ばれるのですが、女の子にしてみると着物姿で先生と撮りたいのですね、写真を。学校ごとに広場を分けるというのを最初からやってしまうと、そこにみんな集まってしまう、入場に影

響してしまうので、もっと上手く、退出したところで先生方と一緒に何か外で写真を撮れるような、そういう工夫ができるといいなと思います。預からせていただいて、検討したいと思います。ありがとうございます。

議長(教育長):

ありがとうございました。他にないようですので、次の報告事項にうつらせていただきます。

「令和7年度太田市立太田中学校入学者選抜における合格者状況について」学校教育課長より報告願います。

学校教育課長:

「令和7年度太田市立太田中学校入学者選抜における合格者状況について」【概要報告】

議長(教育長):

ありがとうございました。只今の報告につきまして、ご質疑等はございませんか。

池田委員:

太田市外というのは、どこら辺の地域からが多いのでしょうか。

岡根参事:

太田市外ですけれども、伊勢崎、それから邑楽郡、特に邑楽郡でも大泉町、邑楽町からの出願が多いです。

池田委員:

わかりました。ありがとうございました。

佐藤委員:

この女子の2.6倍と男子1.8倍ということで、特に太田市外から出ている人数が、男子が11名で女子が44名ということで4倍で、市内の方は男子80名、女子95名ということで、女子が1.2倍ほどということなのですけれども、この市外から受ける子たちの動機というか、女子はなぜこんなに多いのかについて、もし何かそこがわかれば教えていただけないでしょうか。

学校教育課長:

特に市外から女子が今回多かったというところの原因については、はっきりとしたところは

わからないのですが、それについても今後の研究、調べてわかったところでお伝えできたらと思います。

佐藤委員：

男子の方が市外から少ないということを考えたときに、この女子の多い理由がわかれば、もう少し男子も市外から優秀な子と呼べるのかもしれないなと思ひまして、これが例えば、何か授業以外の何らかのクラブ活動で女子がすごく強くて、ここに行かなければできないというチームがあつて、そこに集中しているというものなのか、あるいは制服がかわいいとかそういうことなのか、アンケート調査でもしていただいて、男子の方が市外から来ていない理由は何なのか。

学校教育課長：

その辺について、入学した子たちの出願理由とかその辺も含めて、今後研究していきたいと思ひます。

議長(教育長)：

ありがとうございました。他にご意見等がないようですので、以上で終了します。

事務局より連絡をお願いいたします。

事務局：

事務局より連絡いたします。教育委員会3月定例会を3月19日水曜日、午前9時30分から、尾島庁舎教育委員会室で開催予定です。よろしくお願いいたします。以上です。

議長(教育長)：

以上をもちまして、本日の議事を全て終了し、2月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。